

2016年 春の文化体験 プログラム

新宿区では気軽に本格的な文化芸術体験ができる
「春の文化体験プログラム」を実施します。

江戸っ子を魅了した 和妻講座

3月16日(水)

①16:00～17:30 ②19:00～20:30

◆各回30名 ◆芸能花伝舎

文化庁より「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」として選択されている日本独自の手法。不思議な実演や和妻の歴史解説、また皆様にも挑戦して頂きます。教材はお持ちかえり頂けますので是非、粋に和妻を演じてみましょう。

江戸の粋! 小唄・三味線のいろは

3月17日(木)

①16:00～17:30 ②19:00～20:30

◆各回15名 ◆芸能花伝舎

軽やかでしゃれた唄をうたい三味線を弾く「江戸の粋」。大人の嗜み「小唄」を気軽に体験してみませんか。

大人の「能楽」体験講座

3月21日(月・祝)

①15:30～17:00 ②19:00～20:30

◆各回20名 ◆矢来能楽堂

能舞台や能楽まつわる話のあと、謡(うたい)と仕舞(まい)を体験していただきます。客席改修で快適さも加った、国指定の登録有形文化財・矢来能楽堂の格式ある空間の中で、伝統芸能の魅力を心身で感じませんか。

ふろしき使いこなし教室

3月23日(水)

①15:00～16:30 ②19:00～20:30

◆各回20名 ◆牛込算笥地域センター

ふろしきの歴史や文様の話とともに、結びの基本から様々な包み方で、日常の様々な場面でふろしきを楽しむためのデモンストレーションと実習を行います。ふろしきでおもてなしの心を伝えてみませんか。

和の伝統工芸、 組紐を楽しむ

3月25日(金)

①13:30～15:30 ②19:00～21:00

◆各回15名 ◆牛込算笥地域センター

組紐の歴史や作品鑑賞を交えながら、25センチほどの組紐ストラップを組み上げます。着物の美の要である帯締めに欠かせない組紐技術を体験していただけます。



© tomoko kaneko

対象/18歳以上 費用/100円(1プログラムにつき)

申込締切り/2月29日(月)必着

お問合せ/新宿区地域文化部文化観光課 TEL.03-5273-4069

新宿区
SHINJUKU CITY

詳しくはホームページやチラシ
(区内各施設に設置)をご覧ください。

新宿区 文化体験プログラム

検索





江戸っ子を魅了した和妻講座

内容 文化庁より「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」として選択されている日本独自の手品。不思議な実演や和妻の歴史解説、また皆様にも挑戦して頂きます。教材はお持ちかえり頂けますので是非、粋に和妻を演じてみましょう。

講師 KYOKO (きょうこ)

日程 3月16日(水)

①16:00～17:30 ②19:00～20:30

定員 各回30名 **協力** (公社)日本奇術協会

場所 芸能花伝舎 [西新宿 6-12-30]



KYOKO (きょうこ)

マジシャン

(社)日本奇術協会[Best Magician's Festival]では、マジシャンズオブザイヤーに3年連続、第1位を受賞。近年では、ドイツ・モナコ・フランス・アメリカ等、海外のゲスト出演も多く、世界を舞台に活躍する女性マジシャンである。また、日本舞踊と手妻(日本手品)が融合した日本和妻は、伝統・文化・情緒を表現した独自の舞台を創りあげている。



江戸の粋!小唄・三味線のいろは

内容 軽やかでしゃれた唄をうたい三味線を弾く「江戸の粋」。大人の嗜み「小唄」を気軽に体験してみませんか。

講師 松峰 照(まつみね てる) ほか

日程 3月17日(木)

①16:00～17:30 ②19:00～20:30

定員 各回15名 **協力** (公社)日本小唄連盟

場所 芸能花伝舎 [西新宿 6-12-30]



松峰 照(まつみね てる)

松峰派二代目家元

昭和52年、初代松峰照(母)の下で小唄を始める。清元 清寿太夫、初代大和美宵葵、二代目大和久満に師事。昭和55年NHK 邦楽オーディションに合格し、以後数々の番組に出演。平成11年、二代目松峰照を襲名。平成5年、小唄連盟「若樹賞」受賞。同人会「彩の会」「えんの会」会員。



大人の「能楽」体験講座

内容 能舞台や能楽にまつわる話のあと、謡(うたい)と仕舞(しまい)を体験していただきます。客席改修で快適さも加わった、国指定の登録有形文化財・矢来能楽堂の格式ある空間の中で、伝統芸能の魅力を心身で感じませんか。

講師 鈴木 啓吾(すずき けいご)

日程 3月21日(月・祝)

①15:30～17:00 ②19:00～20:30

定員 各回20名 **場所** 矢来能楽堂(矢来町60)



鈴木 啓吾(すずき けいご)

観世流シテ方能楽師

明治大学文学部卒業後、観世九皇会・三世観世喜之に師事。観世九皇会、緑泉会での演能活動のほか、自らの研究公演「一乃会」主宰。能のコトバに着目した謡の催し「ことはのかぜ」、実際の舞台映像を観ながら番組を解説する「遊楽のひとつとき」を定期的に開催。(公社)能楽協会会員、重要無形文化財(総合)指定保持者。一乃会 神楽坂 遊楽スタジオ代表。著書:「能のうたー能楽師が読み解く遊楽の物語ー」新典社刊。



ふろしき使いこなし教室

内容 ふろしきの歴史や文様の話とともに、結びの基本から様々な包み方まで、日常の様々な場面でふろしきを楽しむためのデモンストレーションと実習を行います。ふろしきでおもてなしの心を伝えてみませんか。

講師 菊田 圭子(きくた けいこ)

日程 3月23日(水)

①15:00～16:30 ②19:00～20:30

定員 各回20名

場所 牛込笹笥地域センター(笹笥町15)



菊田 圭子(きくた けいこ)

ふろしきコーディネーター

製薬会社勤務を経て、フランス料理、生活芸術を学ぶため、フランスへ留学。帰国後、フードコーディネーターとして食に関わる。ワインのラッピング、テーブルコーディネートにふろしきを使い始め、その美しさに魅了されたことをきっかけに2007年、新宿区神楽坂にふろしき専門店「やまとなでしこ」をオープンする。著書に「ふろしき便利帖」(講談社)。



和の伝統工芸、組紐を楽しむ

内容 組紐の歴史や作品鑑賞を交えながら、25センチほどの組紐ストラップを組み上げます。着物の美の要である帯締めに欠かせない組紐技術を体験していただけます。

講師 道明 三保子(どうみょう みほこ)

日程 3月25日(金)

①13:30～15:30 ②19:00～21:00

定員 各回15名

場所 牛込笹笥地域センター(笹笥町15)



道明 三保子(どうみょう みほこ)

組紐文化研究所主宰

文化学園大学(旧文化女子大学)名誉教授。組紐教室や講演を通して、日本独特の伝統工芸である組紐の研究普及に努める。文化女子大学教授、文化学園服飾博物館学芸室長、放送大学客員教授などを務めた。現在、平山郁夫シルクロード美術館理事、大日本蚕糸会評議員。平成24年度蚕糸功績賞受賞。著作は共著「アジアの風土と服飾文化」、監修「すぐわかる染め・織りの見分け方」など。

申込方法

下記の必要事項を記入の上、「普通はがき」または「FAX」でお申し込みください。

必要事項

①参加者氏名(ふりがな) ②希望プログラム名 ③希望日時
④郵便番号・住所 ⑤電話番号

申込締切り

2月29日(月)必着

※複数のプログラムへの応募で希望順がある場合は、その旨合わせてご記入ください。※1人1プログラムにつき100円(保険料等)の参加費がかかります。当日各会場でお支払いください。※応募者多数の場合は抽選となります。※抽選となった場合は区民優先ですが、区外の方も申し込みできます。※ご応募いただいた方には後日抽選結果等を通知いたします。

お申込み・お問合せ

新宿区地域文化部文化観光課

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1

☎: 03-5273-4069 FAX: 03-3209-1500

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/kanko/bunkataiken2015.html>

新宿区 文化体験プログラム 検索